



2023年11月10日

各 位

会 社 名 サンコール株式会社  
 代表者名 代表取締役 大谷 忠雄  
 (コード: 5985、東証スタンダード)  
 問合せ先 取締役 専務執行役員  
 管理本部長 金田 雅年  
 (TEL. 075-881-5280)

### 2024年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2023年8月4日に公表致しました「2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2024年3月期通期連結業績予想について下記の通りお知らせします。

#### 1. 連結業績予想について

2024年3月期通期 連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円. 銭 —
今回修正予想 (B)	52,000	△2,600	△2,100	△1,600	△53.18
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 ( % )	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	53,399	304	848	557	18.57

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、電子情報通信分野でデータセンター向け投資抑制が続いており、HDD用サスペンション、通信関連の売上回復は2024年度以降となる見込みです。また自動車分野では、半導体不足等供給制約の解消による回復が進んできた一方で、北米市場が依然低迷していることに加え、中国市場で日系自動車メーカーの販売不振により当社製品の売上減少が発生しております。このような状況下、通期連結売上高予想を前年比2.6%減の520億円といたします。

上記売上減少の影響に加え、HDD用サスペンションの新機種増産準備にかかる費用の増加及び訴訟対応に関して有効な防御策を講じるための弁護士費用・その他の費用などの影響があり、またEV等電動化関連で将来の受注獲得が進んでいることから、その対応のための費用等が発生しております。

上記により、営業損失は26億円、経常損失は21億円、親会社株主に帰属する当期純損失は16億円を見込んでおります。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上